

秋田県立図書館総合電算システム更新事業 企画提案書等作成要領

1 目的

この要領は、秋田県立図書館総合電算システム更新事業企画提案競技において企画提案書及び見積書を作成する際に、必要な項目及び秋田県として提案を求める事項を定めるものである。

2 作成方法

(1) 提出物全般について

- ① 企画提案書の作成・提出にかかる一切の経費は、参加者の負担とする。
- ② 原則として、日本産業規格A4判、横書き、両面印刷とする。ただし、図表等については必要に応じてA3判の折込みも可とする。
- ③ 使用する言語及び通貨は日本語及び日本国通貨に限る。
- ④ 製本方法は自由とするが、ページが容易に離散しないようにすること。

(2) 企画提案書について

- ① 記載内容は「企画提案競技評価表」を参照すること。
- ② 具体的かつ簡潔な文書で記載すること。
なお、文書を補足するためのイメージ図、イラスト、グラフ等の使用は許可する。
- ③ 企画提案書の1ページ目（表紙）には「秋田県立図書館総合電算システム更新事業企画提案書」と記載の上、企業名及び提出年月日を明記すること。
また、2ページ目は目次とし、3ページ目以降に本文を配置すること。
- ④ 本文にはページ番号を付すこと。
- ⑤ 様式は任意とする。

(3) 見積書について

企画提案書の事業を実施するための費用と、別紙として積算根拠を明らかにした見積内訳を添付すること。

① システム開発に係る費用

企画提案書の事業のうちシステム開発に係る費用について、次の項目により記載し、別紙として積算根拠を明らかにした見積内訳を添付すること。

- ア 要件定義費用
- イ 設計等費用
- ウ パッケージ費用
- エ プログラム開発費用
- オ パッケージカスタマイズ費用
- カ データ移行費用（現行システムからのデータ抽出費用含む）
- キ 総合試験費用
- ク セットアップ費用
- ケ 運用マニュアル作成費用

コ プロジェクト管理費用

サ 操作研修費用

シ その他一時経費

② ハードウェア・ソフトウェアの賃借及び保守に係る費用

企画提案書の事業のうち、ハードウェア・ソフトウェアの賃借及び保守に係る費用（月額使用料）について記載すること。また、導入予定のハードウェア・ソフトウェアの一覧を添付すること。

③ システムの運用保守に係る費用

企画提案書の事業のうち運用保守に係る費用（月額委託料）について、次の項目により記載し、別紙として積算根拠を明らかにした見積内訳を添付してください。

ア アプリケーション保守・システム稼働維持

イ システム保守・障害対応

ウ システム管理・運用支援

④ 費用には本業務を実施するにあたっての移動経費等、諸経費も全て含めること。

⑤ 様式は任意とする。